

にほんぎのうちほぜんくみあい

日本記農地保全組合（小川村）

・組織の活動面積 A= 8.5 ha

・組織の構成員数 約 30 人

組織形態

農地維持 ■

資源向上(共同) □

資源向上
(長寿命化) □

取組開始年度

平成27年～

—

—

構成員

農家 日本記自治会

組織の概要

・小川村役場から主要地方道、信濃信州新線を信濃町方面へ車で約15分の場所に位置し、標高が約900mと高地であるためコメの生産が不利であったが、品種改良で涼しい気候に強く、おいしいお米が出来るようになった。

基盤整備で生産性が上がったこの農地を守るため、地域が一つになり維持活動に日々取り組んでいる。

地域で守る豊かな農地



日本記地区

標高約900mに位置し、西には北アルプス東には菅平高原等、東西に眺めが良い地域で、四季折々の景色を眺めに多くの観光客がこの地に訪れます。

また、この地域までの道中には三重塔を持つ「高山寺」があり、年間を通して参拝されています。

主要沿線はもちろん、景色を楽しみに訪れる観光客の期待に応えられるよう、地区で協力して農地をきれいに保ち、活力ある地区を感じてもらえるよう日頃から美化活動に励んでいます。

また、地区の若い力を集め「農の匠衆西友隗」を立ち上げ、高齢化により労力不足に悩む近隣地区の維持活動に協力し、コミュニケーションや連携がある絆の強い地区です。